

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成22年10月14日 (2010.10.14)

【公開番号】特開2008-287855(P2008-287855A)

【公開日】平成20年11月27日 (2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-98307(P2008-98307)

【国際特許分類】

G 1 1 B 15/00 (2006.01)

G 1 1 B 15/60 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 15/00 K

G 1 1 B 15/60 D

G 1 1 B 15/60 M

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月27日 (2010.8.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

磁気テープに対して情報を記録または再生可能な磁気抵抗型ヘッドユニットと、前記磁気テープを走行駆動するテープ駆動手段とを備えた磁気テープ駆動装置であって、

前記磁気抵抗型ヘッドユニットの磁気テープ入側または出側の少なくとも一方に、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させることが可能なテープ離間手段を備え、

前記テープ離間手段は、

前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触させている状態と、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させている状態とを有し、

前記テープ駆動手段が前記磁気テープを停止状態から走行を開始させる前に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させ、走行開始後に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触させる、磁気テープ駆動装置。

【請求項 2】

前記テープ離間手段は、

前記磁気テープが停止している状態において、前記テープ駆動手段に駆動命令が送られると、前記磁気テープが走行を開始する前に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させ、

前記テープ駆動手段が前記磁気テープの走行を開始させ、前記磁気テープの走行速度が安定したら、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触させる、請求項 1 記載の磁気テープ駆動装置。

【請求項 3】

前記テープ離間手段は、

前記磁気テープを押圧して前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させる突出位置と、前記磁気テープが前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触するように前記磁気テープから離間する退避位置との間を移動可能な支持体と、

前記支持体を前記突出位置と前記退避位置との間を移動させる支持体駆動部とを備え

、

前記支持体は、

少なくとも前記テープ駆動手段が前記磁気テープを停止状態から走行を開始させる前に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させ、走行開始後に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触させる、請求項 1 記載の磁気テープ駆動装置。

【請求項 4】

前記テープ離間手段は、

少なくとも前記磁気テープと接触する部分に回転ローラを備えた、請求項 1 記載の磁気テープ駆動装置。

【請求項 5】

前記テープ離間手段は、

前記磁気テープの走行前に前記磁気テープと接触し、

前記磁気テープの走行開始から定速に至るまでの間、前記磁気テープと前記磁気抵抗型ヘッドユニットとが離間するように駆動し、

前記磁気テープの走行速度が定速になった後、前記磁気テープから離間し、前記磁気テープと前記磁気抵抗型ヘッドユニットとが接触状態となるように駆動する、請求項 3 記載の磁気テープ駆動装置。

【請求項 6】

前記テープ離間手段は、

前記磁気テープを走行状態から停止させる前に、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させる、請求項 1 記載の磁気テープ駆動装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

[課題を解決するための手段]

本願の磁気テープ駆動装置は、磁気テープに対して情報を記録または再生可能な磁気抵抗型ヘッドユニットと、前記磁気テープを走行駆動するテープ駆動手段とを備えた磁気テープ駆動装置であって、前記磁気抵抗型ヘッドユニットの磁気テープ入側または出側の少なくとも一方に、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させることが可能なテープ離間手段を備え、前記テープ離間手段は、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触させている状態と、前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させている状態とを有し、前記テープ駆動手段が前記磁気テープを停止状態から走行を開始させる前に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットから離間させ、走行開始後に前記磁気テープを前記磁気抵抗型ヘッドユニットに接触させるものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】